

ホテル向けシステム開発のキャブ(東京・千代田)は、利用者ごとに異なる所在地からホテルまでの交通情報を、ホームページ上に自動表示するサービスを始めた。サイト経由の宿泊予約が

増えるなか、ホームページの魅力を高めて乗客増につなげたいホテルや旅館に販売する。

利用者がホテルのサイトにアクセスした際に、IPアドレスで都道府県を判別する機能を活用す

## ホテルへ交通案内

### サイト利用者の都道府県識別

キャブ

港までの飛行時間や乗り継ぎ方法を表示する。

これまでホテルのホー

を目標す。

る。同社によると、ど

うかた。新サービスは利

用者にとってより分かり

りやすくなるうえ、利用者

がいる地域とホテルのあ

る地域の天気や気温差な

ども表示である。

7月期までに50件の導入



4月23日(水曜日)

月/水/金 発行